

吹田市ペットボトルのボトル to ボトル（水平リサイクル）推進事業
公募型プロポーザル第2回選定委員会
【議事概要】

1 開催日

令和7年8月27日（水）午前10時30分から午前11時30分まで

2 開催場所

吹田市文化会館メイシアター 集会室

3 出席者

委員長：環境部長

委員：環境部次長、総務部広報課長、都市魅力部シティプロモーション推進室長、
地域教育部まなびの支援課長

事務局：環境部環境政策室

4 議題

- (1) 吹田市ペットボトルのボトル to ボトル（水平リサイクル）推進事業公募型プロポーザル プレゼンテーション審査について
- (2) 最優秀提案事業者の選定について
- (3) その他

5 配付資料

- (1) 次第
- (2) 提案書
- (3) 審査項目及び配点表

6 委員会の議事要旨

(1) 会議開催要件の確認

委員5名中5名全員出席により、選定委員会設置要領に規定する定足数を満たし、本委員会が成立していることを確認。

(2) プレゼンテーション及びヒアリング

提案事業者によるプレゼンテーション（20分）及びヒアリング（10分）を実施。

主な質問事項は次のとおり。

- ・ペットボトルの回収率アップに繋がるインセンティブについて
また、インセンティブに伴う回収率アップ実績について
- ・啓発事業の対象年齢及び大人向け啓発事業の有無について
- ・ペットボトルベール品受け入れ工場の処理能力について
- ・残渣等を含むベール品の再資源化と、売却最低保証単価決定に伴う品質調査との関係について
- ・民間との取引実績の有無について
- ・ペットボトルリサイクル手法の変遷理由について
- ・残渣の再生及び廃棄物処理について
- ・品質管理に伴う届出義務の有無及び品質管理試験等の頻度について

- ・ペットボトル自動回収機を設置する場合の諸条件について
- ・出前講座やイベント等を実施する場合の年間実施回数について
- ・各種イベント会場や商業施設等、環境啓発施設以外で行う啓発事業の実施可能性について
- ・提案事業者の既存 YouTube の再生回数・視聴者ターゲット・視聴理由等の分析について
- ・WEB や SNS を活用し、本市と連携した啓発事業の取組予定について

(3) 最優秀提案事業者の選定

まず、事務局より、各委員の評価点数の合計を報告。全員の評価が、必要な最低基準である60点を満たしていること及び、審査項目のうち売却価格に関する項目の提案事業者からの提案金額が逆有償（マイナス提示）ではなかったことから、提案事業者は失格とならないことを確認。

次に、本件事業の提案事業者は1事業者のみであることから、当該提案事業者である「アサヒ飲料株式会社」を最優秀提案事業者として選定した。

(4) その他

事務局より、本件事業に係る今後の予定を報告。

協定締結を令和7年9月下旬に予定していること及び、ペットボトルべール品の売却契約を令和8年4月1日付で締結し、同日より売却開始予定であることを報告した。